

# (公財) 兵庫県国際交流協会主催 日本語学習支援者のためのオンライン研修会

参加  
無料

兵庫県が「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」に着手して2年目になりました。今年度も、外国につながる子どもへの支援、生活者としての外国人を対象とした活動、オンライン教材の活用について、皆さんと一緒に学ぶ研修会を実施します。日頃の活動に活きる多くのヒントが得られる機会です。是非、ご参加ください。

1回だけでも参加できます(定員各60名)

12月12日(土)  
10:00 - 12:00

外国につながる子どもへの日本語・学習支援を考える研修会

「コロナ禍を生きる ―海外ルーツの子どもたちに今、必要な支援とは」

田中 宝紀氏(NPO 法人青少年自立援助センター 定住外国人支援事業部事業責任者)

コロナ禍における学習支援についても考えていきます。

後援(予定) 兵庫県・兵庫県教育委員会・神戸市教育委員会

12月20日(日)  
13:00 - 15:00

生活者としての外国人県民(成人)への学習支援ボランティア対象研修会

「コミュニケーションに必要な文法」

岩田 一成氏(聖心女子大学 教授)

文法学習をわかりやすく支援し、コミュニケーションにつなげていくためのヒントもお聞きます。

後援(予定) 兵庫県・兵庫県教育委員会・神戸市教育委員会

1月16日(土)  
13:00 - 15:30

ICT教材活用のための研修会

「まずは使ってみませんか?オンライン日本語学習教材『つながるひろがる にほんごでのくらし』」

矢崎 理恵氏(社会福祉法人さぼうと21 コーディネーター)

今年6月に公開された「生活者としての外国人」のための文化庁開発教材の活用方法を理解していきます。

対象 ……申込多数の場合、兵庫県内在住、在勤、在学のいずれかに該当する方を優先します。

申込方法 ……ホームページまたは下のリンクからお申し込みください

<https://bit.ly/2J4Lx61> ※締切12月7日(月)

問い合わせ先 ……(公財) 兵庫県国際交流協会 多文化共生課

TEL:078-230-3261 メール:nihongo あっと net.hyogo-ip.or.jp

お申し込み



文化庁 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業



兵庫県地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業

# (公財) 兵庫県国際交流協会主催 日本語学習支援者のためのオンライン研修会

## 講師のご紹介

### 田中 宝紀氏

「コロナ禍を生きる ―海外ルーツの子どもたちに今、必要な支援とは」

12月12日(土) 10:00-12:00

NPO 法人青少年自立援助センター定住外国人支援事業部責任者。1979年東京都生まれ。16才で単身フィリピンのハイスクールに留学。子ども支援 NGO を経て 2010 年より現職。海外にルーツを持つ子どもたちの専門的日本語教育を支援する『YSC グローバル・スクール』を運営するほか、日本語を母語としない若者の自立就労支援に取り組む。海外ルーツの子ども・若者の課題の社会化を目指し、ウェブを中心に積極的な情報発信を行っている。2019 年度、文科省「外国人児童生徒等の教育の充実に関する有識者会議」委員。

### 岩田 一成氏

「コミュニケーションに必要な文法」

12月20日(日) 13:00-15:00

聖心女子大学 日本語日本文学科 教授。大学卒業後、日本語教師として青年海外協力隊に参加(中国内蒙古自治区派遣)。国際交流基金日本語国際センター、広島市立大学を経て現職。大学院生のときからボランティア日本語教室に通っている。関西人。「でっかい抽象論よりも、細かくても具体的な話が好きです」とのこと。著書『日本語これだけ!』『日本で生活する外国人のためのいろんな書類の書き方』『読み手に伝わる公用文:〈やさしい日本語〉の視点から』ほか。

### 矢崎 理恵氏

「まずは使ってみませんか? オンライン日本語学習教材『つながるひろがる にほんごでのくらし』」

1月16日(土) 13:00-15:30

社会福祉法人さぽうと21 コーディネーター。大学を卒業してすぐ、青年海外協力隊に参加。フィリピンで日本語教師としてのキャリアをスタートさせる。帰国後、主として「大学(院)進学のための予備教育としての日本語教育」に携わる。「そろそろ社会に恩返し」と思ったころ、「社会福祉法人さぽうと21」「中国帰国者支援・交流センター」と出会い、「働く場」を変えて、現在に至る。『つながる ひろがる にほんごでのくらし』作成メンバー。